

開催
決定!



牧阿佐美バレエ団
ASAMI MAKI BALLET TOKYO

一夜限りのガラコンサート!

Summer Ballet Concert 2020

サマー・バレエコンサート 2020

2020年は公演中止という異例の事態が続いてきました。舞台芸術にとって試練の時が続いています。感染症の完全な収束が見えない中「新しい生活様式」を模索する日々が始まっています。この時期に可能な形でバレエ公演を考え、この夏一夜限りのバレエコンサートを開催します。古典バレエの名作からパ・ド・ドゥと、牧阿佐美バレエ団だけのオリジナル作品を加え今宵のための貴重な作品を厳選しました。芸術の力を感じ、バレエの素晴らしさを存分にお楽しみください。

2020年

8月11日 火

17:00 開演
(16:30 開場)



文京シビックホール 大ホール

芸術監督

キャスト



三谷 恭三



青山 季可



日高 有梨



織山 万梨子



米澤 真弓



中川 郁



阿部 裕恵



光永 百花



菊地 研



清瀬 千晴



ラグズレン・オトゴンヤム



坂爪 智栄



濱田 雄牙



山本 達史



水井 駿介



主催：一般財団法人 牧阿佐美バレエ団

後援：一般社団法人 日本バレエ団連盟

「角兵衛獅子」
© エー・アイ
撮影：塩谷武

サマー・バレエコンサート 2020



新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため本公演では1席おきの座席設定、入口での検温、観覧中のマスク着用のお願いなど、お客様の安全を第一に考えた様々な施策を実施いたします。詳しくはバレエ団HPをご確認ください。

第1部

◆「ゴットシャルクの組曲」より

音楽：ハーシー・ケイ / ルイス・モロー・ゴットシャルク 振付：牧阿佐美 出演：菊地研 ほか

【作品解説】 牧阿佐美が指導するジュニアの選抜クラス「A.M. ステューデント」で、1985年第3回公演から現在まで続く、フィナーレに出演者全員で踊る定番の演目。音楽の魅力とエンターテインメント性に富んだ振り付けが楽しい小品です。今回は幕開けの華やかで軽妙な音楽を使って、男性ダンサーのために新しい振り付けを披露します。

◆「カルメン」より カルメンの踊り

音楽：ジョルジュ・ビゼー / ロディオン・シCHEDロリン『カルメン組曲』 振付：牧阿佐美 出演：織山万梨子

【作品解説】 TBSの番組「コンサート・コンサート」で、芥川也寸志氏がシCHEDロリンに音楽使用の許可を求め、牧阿佐美に振り付けが依頼されました。「カルメンの踊り」は作品の幕開けでカルメンのイメージが描かれるシーン。バレエ団公演としては1971年「橋秋子追悼公演」で初演し、その後も幾度か再演を重ねていますが、なかなか上演機会の少ない貴重なコンサート演目の一つです。

◆「コサックの歌」

音楽：ロシア民謡 振付：N. アンドロソフ 出演：濱田雄冴、山本達史

【作品解説】 ロシアに古く伝わる民謡に振り付けられた作品。中世コサックの英雄ステンカ・ラーズンが、捕えられる前日にみた、死を暗示する不吉な夢を歌っています。運命を悟ったコサックの絶望の深淵が描かれる悲哀に満ちた作品で、日本では1994年「マイヤ・プリセツカヤ舞台生活50周年記念公演」でゲジミナス・タランダとイルギス・ガリムリンによって踊られ、ガリムリンによって牧阿佐美バレエ団に伝えられました。

◆「シェヘラザード」より パ・ド・ドゥ

音楽：ニコライ・リムスキー=コルサコフ 振付：ミハイル・フォーキン 出演：日高有梨、ラグワスレン・オトゴンヤム

◆「ラ・バヤデル」幻想の場より

音楽：レオン・ミンクス 振付：マリウス・ブティバ 出演：中川郁、清瀧千晴、茂田絵美子、三宅里奈、佐藤かんな

◆「海賊」より グラン・パ・ド・ドゥ

音楽：レオン・ミンクス 振付：マリウス・ブティバ 出演：青山季可、水井駿介

◆「トリプティーク（青春三章）」

音楽：芥川也寸志 1953年作曲『弦楽のための三楽章（トリプティーク）』 振付：牧阿佐美 出演：米澤真弓、坂爪智来 ほか

【作品解説】 三つの楽章から成る音楽に振り付けた本作は、それぞれ希望・感傷・情熱と副題が付けられています。初演は1968年、第8回NHK音楽祭「バレエの夕べ」で上演し、その後のTV放送でも評判を呼びました。バレエ団では1990年に旧ソビエト公演で上演して以来、30年ぶりの上演です。



「コサックの歌」
© O.S. アーツプロダクション



「シェヘラザード」
© スタッフ・テス



「ラ・バヤデル」
© スタッフ・テス

第2部

◆「角兵衛獅子」第2幕

音楽：山内正 振付：橋秋子 出演：阿部裕恵、光永百花 ほか

【作品解説】 橋秋子が1963年に発表した日本のバレエ2作目の全幕作品。初演では主役の姉妹を大原永子さんと森下洋子さんが踊っています。日本の伝統芸能をモチーフにしたオリジナルのストーリーの面白さ、赤いさらしを手に踊る壮観な群舞など、見ごたえのある作品で、64年の東京オリンピックの文化プログラム、73年と78年の海外公演でも好評を博していますが、近年のバレエ団公演のラインナップからは遠ざかっていました。今回は42年ぶりの上演です。



「角兵衛獅子」
© エー・アイ 撮影：塩谷武

2020年8月11日 火 17:00 開演 (16:30 開場)

6月24日(水)10時 一般発売開始! <全1回公演>上演時間 約2時間 (休憩1回含む)

チケット料金 (税込・全席指定) ※チケットホルダー付きチケットは7月20日(月)23時までのご注文。

〈GS席〉15,000円 ※チケットホルダー付き / チケット代に寄附を含む
 〈SS席〉10,000円 ※チケットホルダー付き / チケット代に寄附を含む
 〈S席〉8,000円 〈A席〉6,000円 ※チケットホルダー付き 〈A席〉5,000円

チケット取り扱い

牧阿佐美バレエ団オフィシャルチケット
<http://r-t.jp/ambt08>

楽天チケット <http://r-t.jp/ambt>

チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード: 502-244)

※4歳未満のお子様のご入場はご遠慮ください。お子様も一人一枚チケットをお求めください。※座席により舞台の一部が見にくい場合がございます。予めご了承ください。※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合がございます。※公演中止を除き、チケットの変更および払い戻しはいたしません。

ご寄付のお願い 牧阿佐美バレエ団は、質の高い公演を提供するための活動資金を必要としています。皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▶▶▶ www.ambt.jp/home/support/

文京シビックホール 大ホール

